本州四国連絡道路の概要

明治22年：香川県議会議員、大久保諶之丞が本州と四国との間に橋を建設するという構想を提唱

昭和30年：宇高連絡船「紫雲丸」事故、死者168人を出す

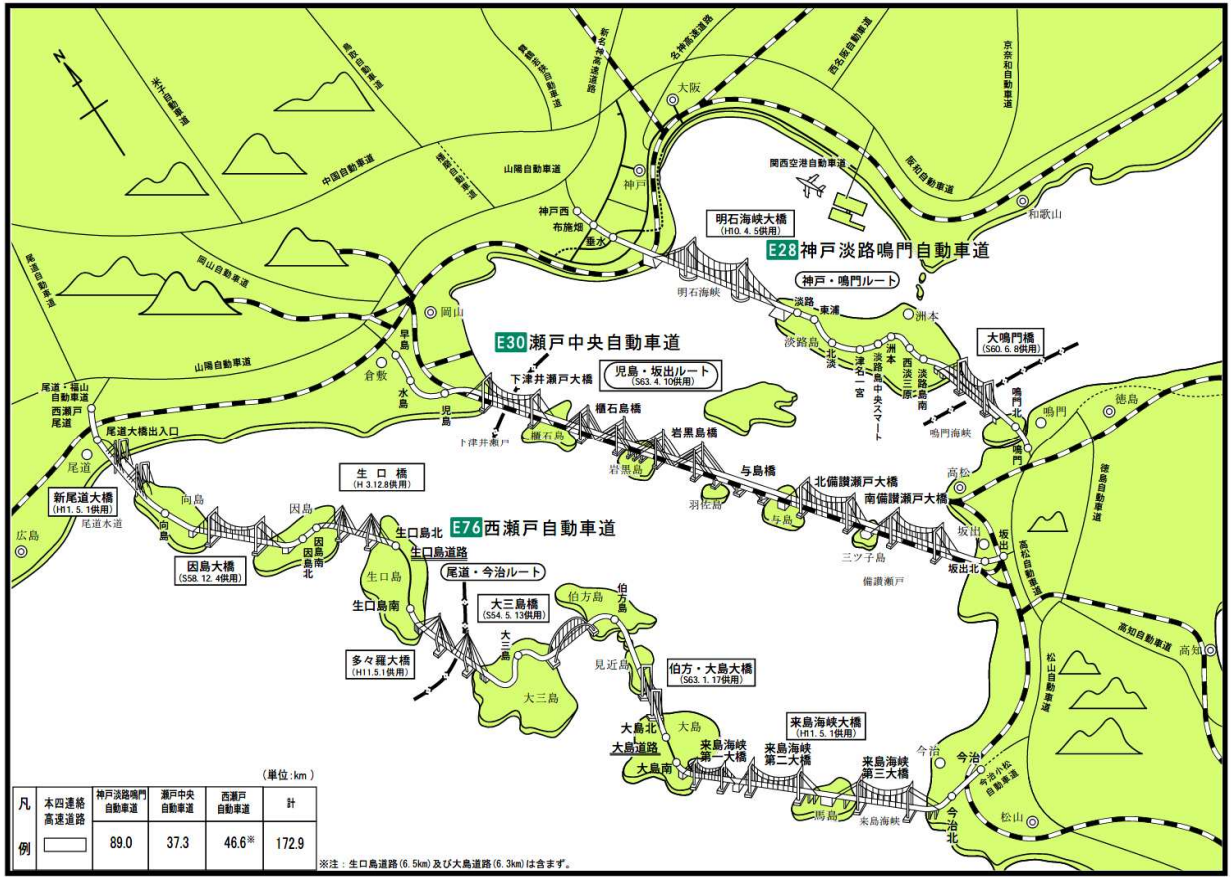
昭和34年：建設省が調査を開始

昭和45年：本州四国連絡橋公団設立

昭和63年 4月：E30 瀬戸中央自動車道（瀬戸大橋）開通

平成10年 4月：E28 神戸淡路鳴門自動車道全線開通（明石海峡大橋供用）

平成11年 5月：E76 西瀬戸自動車道（瀬戸内しまなみ海道）開通



明石海峡大橋のライトアップ

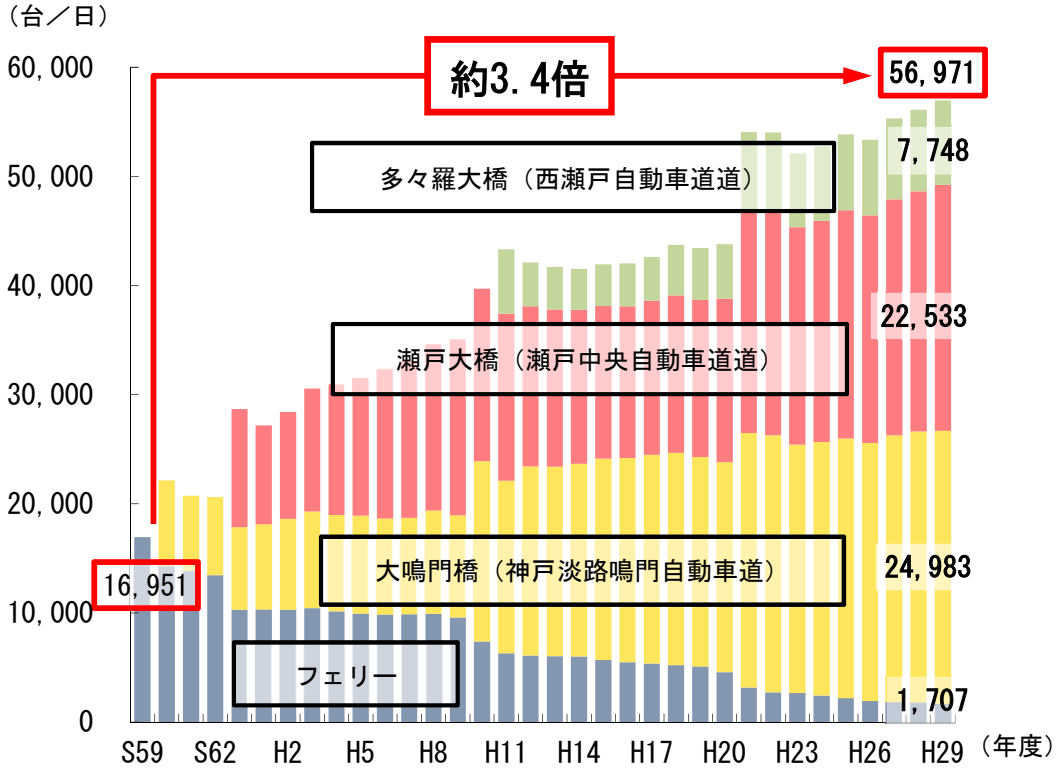
瀬戸大橋開通式

建設中の来島海峡大橋

本四間の自動車交通量・自動車貨物流動量の推移

- 本四架橋の開通により、本州と四国間の自動車交通量が約3.4倍、自動車貨物流動量が約2.5倍と大幅に増加しました。
- これらの増加が日本経済に与えたインパクトを定量的に把握するため、本四架橋開通による経済効果を計測しました。

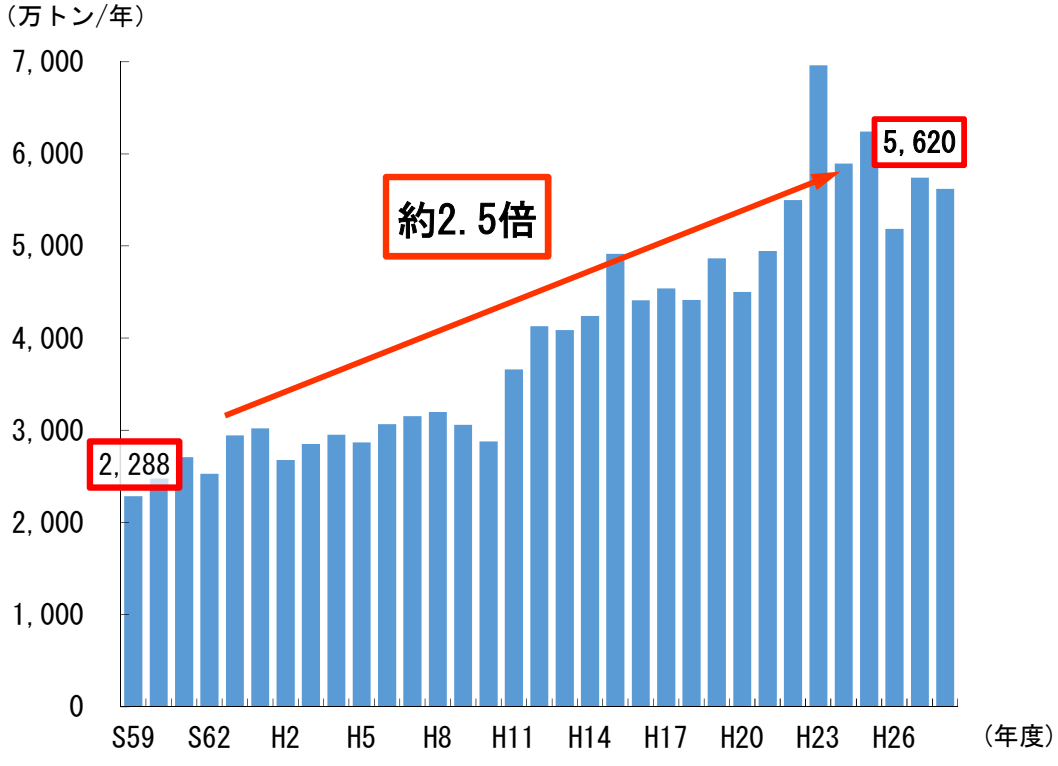
■本四間自動車交通量の推移



※全国の自動車交通量は昭和60年度から平成27年度の間で約1.4倍に増加

出典：JB本四高速資料、「四国における運輸の動き」（四国運輸局）
「全国道路・街路交通情勢調査」 平均交通量（高速道路+一般道路）（国土交通省）より作成

■本四間自動車貨物流動量の推移



※全国のブロック間の自動車貨物流動量は昭和59年度から平成28年度の間で約1.2倍に増加

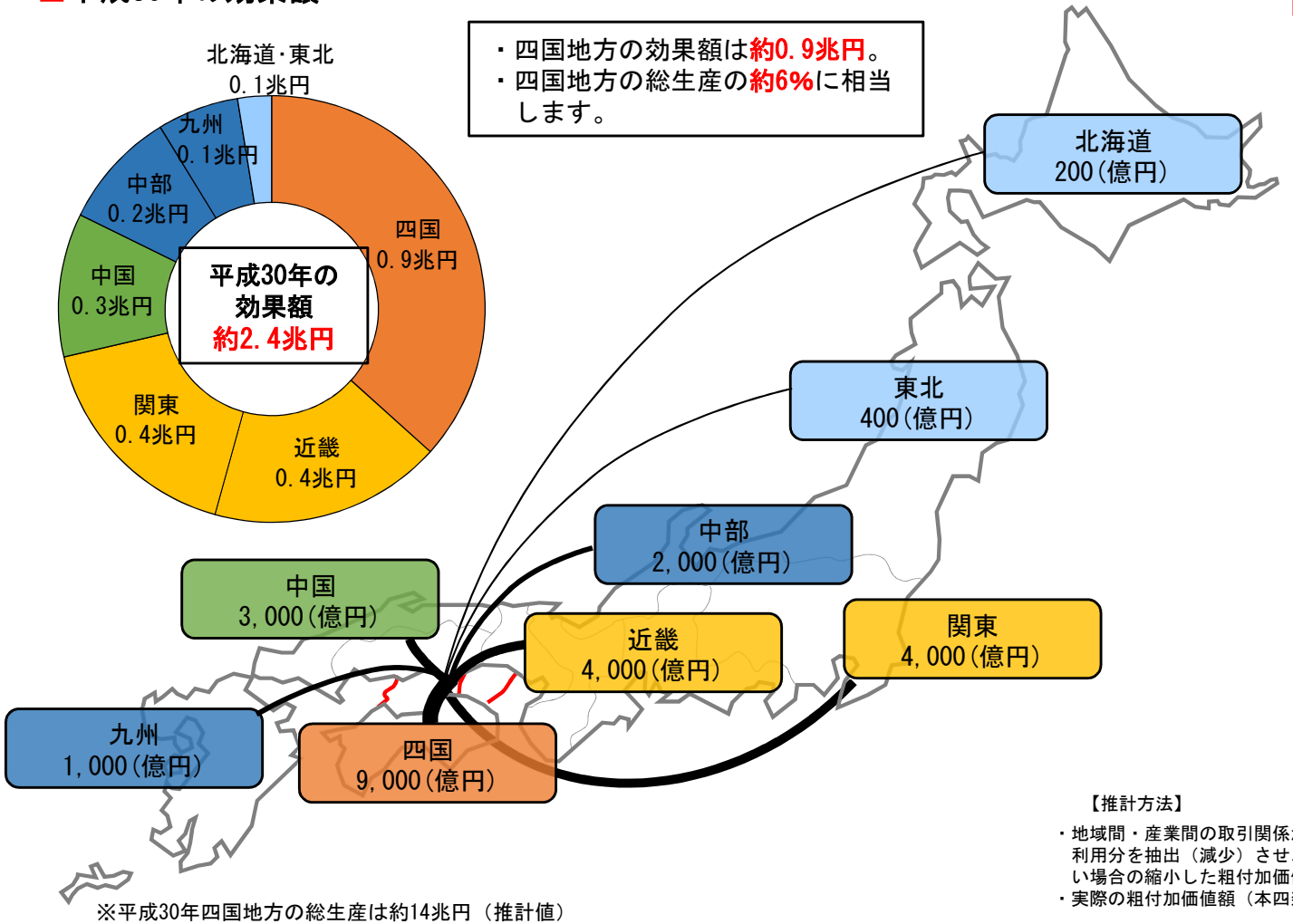
注：地域内の流動は含まない
出典：「貨物・旅客地域流動調査」（国土交通省）より作成

本四架橋開通による経済効果

- 本四架橋の経済効果は全国におよび、平成30年(単年)の効果額は約2.4兆円、このうち四国地方の効果額は約0.9兆円、四国地方の総生産の約6%に相当します。
- また、瀬戸中央自動車道が開通した昭和63年から平成30年までの累計(31年間)で、全国の効果額は約41兆円となっています。

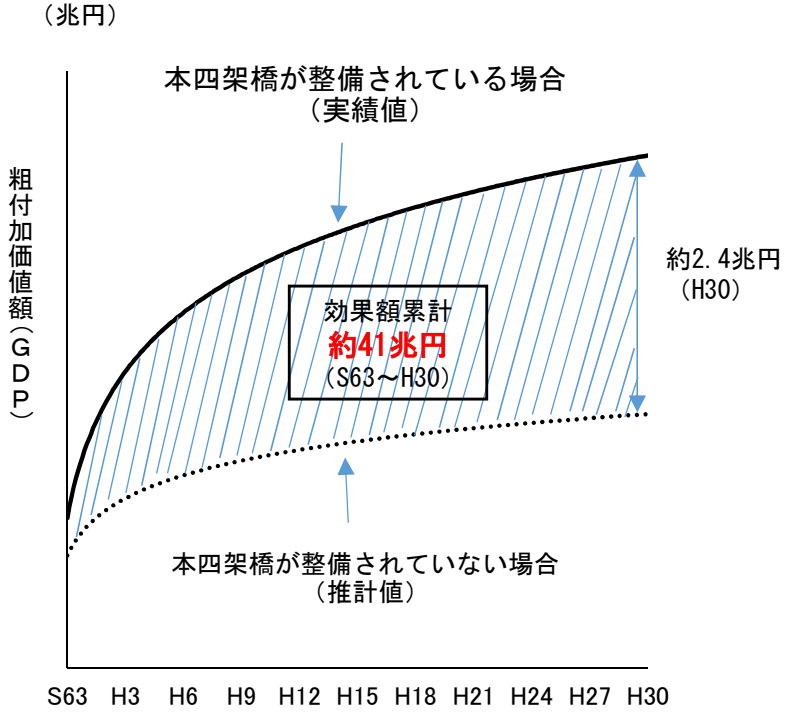
■平成30年の効果額

・四国地方の効果額は**約0.9兆円**。
・四国地方の総生産の**約6%**に相当します。



※平成30年四国地方の総生産は約14兆円（推計値）

■昭和63年～平成30年までの効果額



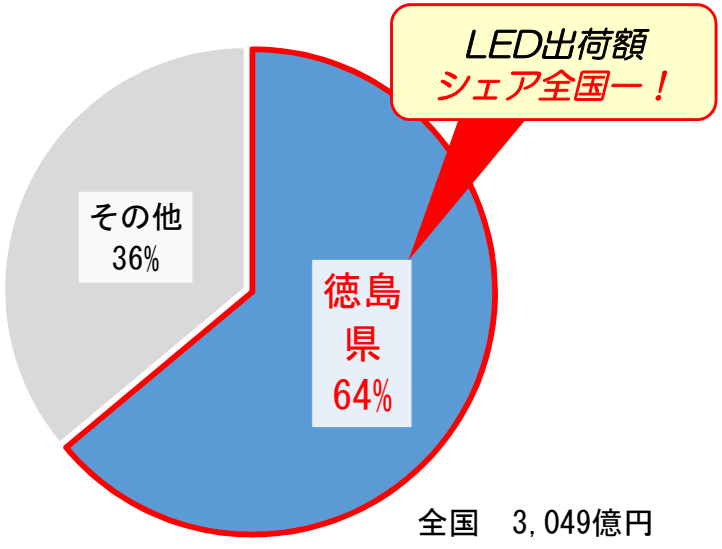
（効果額推計のイメージ図）

【推計方法】
・地域間・産業間の取引関係が整理されている地域間産業連関表をもとに、本州と四国間の取引額から本四架橋利用分を抽出（減少）させ、地域間産業連関表より導き出されるモデル式を用いて本四架橋が整備されていない場合の縮小した粗付加価値額（≒ＧＤＰ）を推計。
・実際の粗付加価値額（本四架橋が整備されている場合）と比較することにより、本四架橋の効果額を計測。

徳島県のLED産業集積に貢献

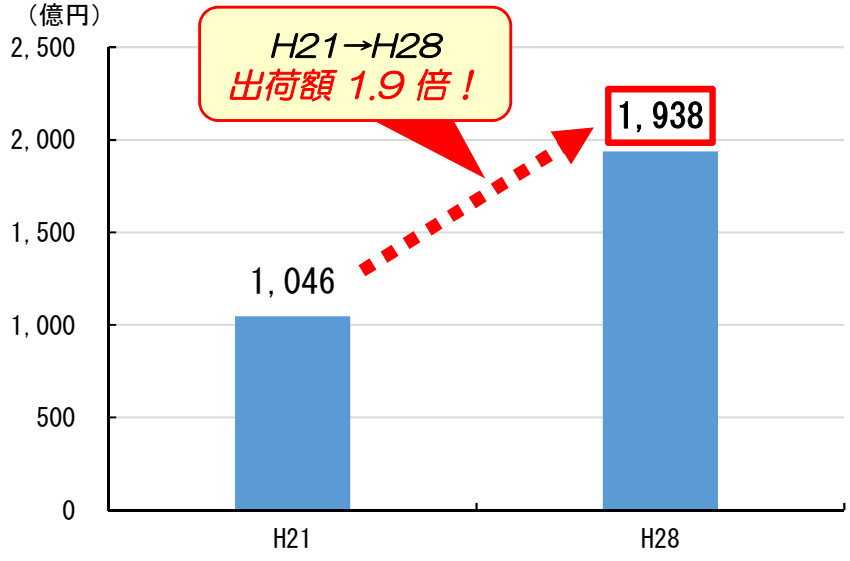
- 徳島県には、高輝度青色LEDを世界で初めて製品化した企業をはじめ、100社以上のLED関連企業が集積しています。
- 「LEDバレイ構想」を推進する徳島県では、LEDに関する研究開発の拠点形成、高度技術者の育成に取り組んできました。
- 徳島県のLED出荷額は年々増加し、平成28年の全国シェアでは約64%（約1,938億円）を占め、日本一です。

■LED出荷額 全国シェア（平成28年）



出典：「工業統計調査」（経済産業省）より作成

■徳島県 LED出荷額の推移



出典：「工業統計調査」（経済産業省）より作成

LED関連製品メーカー 営業担当者の声

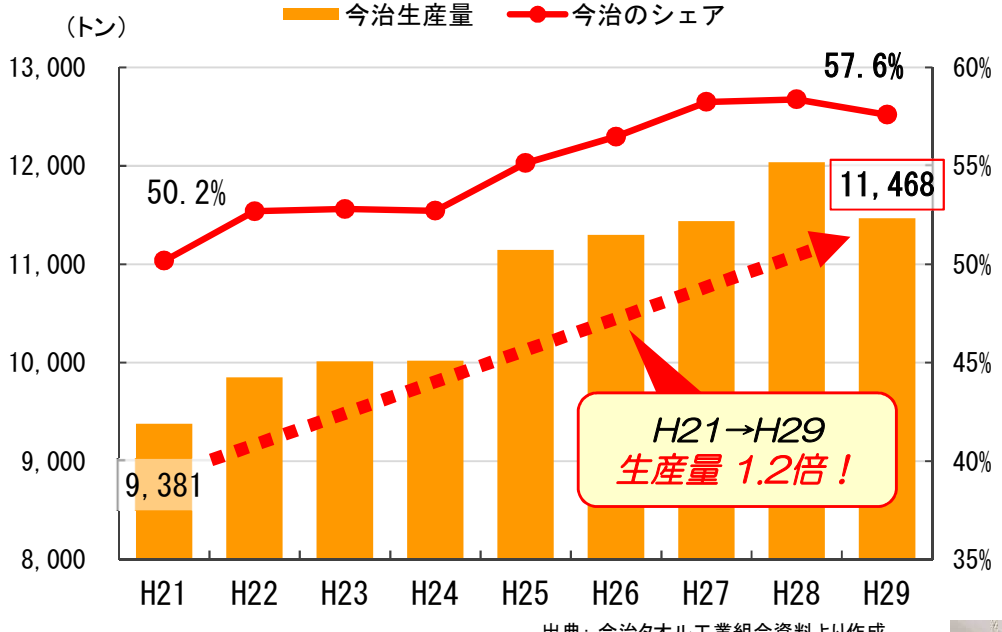
事業活動では、少量多頻度の配送・調達を行っています。原材料や製品の調達・納品の多くで神戸淡路鳴門自動車道を利用しており、特に関西方面に向けては、リードタイムの短縮化と物流の安定に貢献しているといえます。

LED製品事例
（神戸淡路鳴門自動車道 広域情報版）

高品質な「今治タオル」のシェア拡大

- 今治は、タオルづくりの「さらし」や「染め」に適した良質の水に恵まれており、タオル生産量日本一です。
- 今治市と生産者によるブランド戦略などで、「安心・安全・高品質」な製品として知名度を上げてきました。
- その結果、今治のタオル生産量は増加しており、平成29年の国産タオルに占めるシェアは約58%を占めています。

■今治のタオル生産量と国内シェア



出典：今治タオル工業組合資料より作成

■原料綿糸とタオル製品の輸送ルート例

出典：企業へのヒアリングをもとに作成

タオル製造関係者の声

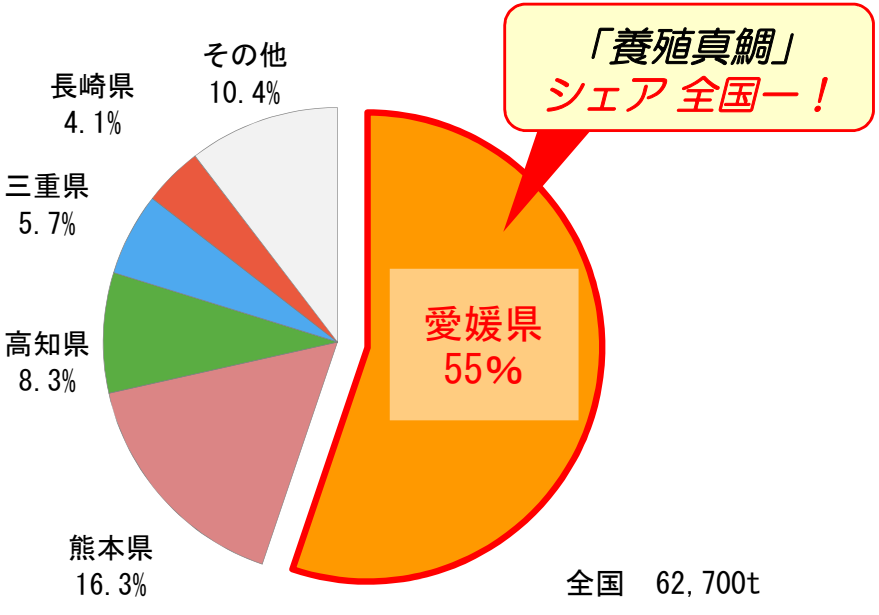
タオルをきっかけに今治を訪れる方もいらっしゃり、観光面にもプラスになっていると思います。

今治タオル製品

愛媛県産「真鯛」が高い鮮度で大都市の市場へ出荷

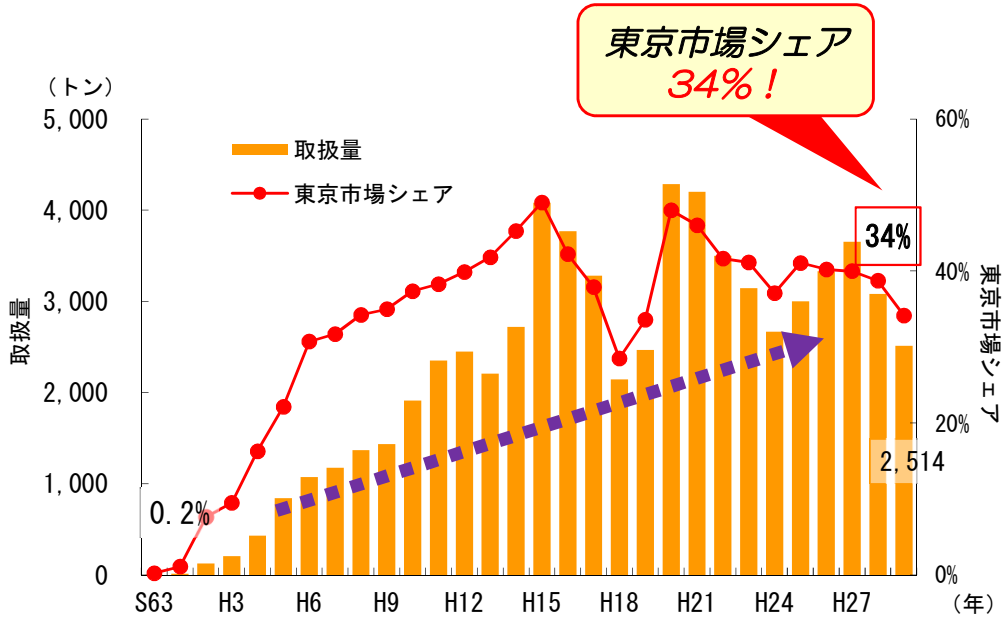
- 瀬戸内海や宇和海の豊かな海に恵まれた愛媛県では養殖業が活発で、愛媛県産「養殖真鯛」は生産量全国一です。
- 高速道路ネットワークの拡充によって鮮度の高い真鯛がより遠方へ出荷できるようになったことから、東京・大阪市場での取扱量を順調に伸ばしてきました。
- 新たな養殖魚の研究や、愛媛県特産の柑橘を飼料に用いた養殖魚の生産など、需要拡大に向けた取り組みも進んでいます。

■「養殖真鯛」の全国シェア（平成29年）



出典：「漁業・養殖業生産統計」（農林水産省）より作成

■東京都中央卸売市場における愛媛県産「真鯛」の取扱量とシェア



出典：「東京都中央卸売市場年報（注）」より作成
注：「養殖まだい」と「天然まだい」の合計値。

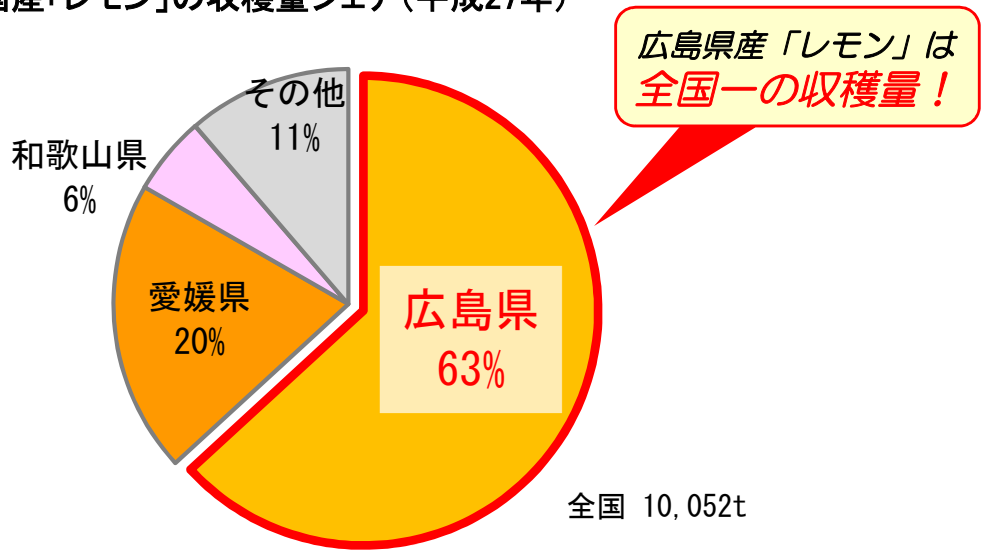
鮮魚販売会社 担当者の声

関東方面の市場に輸送する場合、架橋前は、競り前々日の夜に荷積みをする必要がありました。架橋によって5～6時間短縮されたため、競り前日の朝に荷積みし、出荷すればよくなりました。

広島県産「レモン」6次産業化で地域活性化

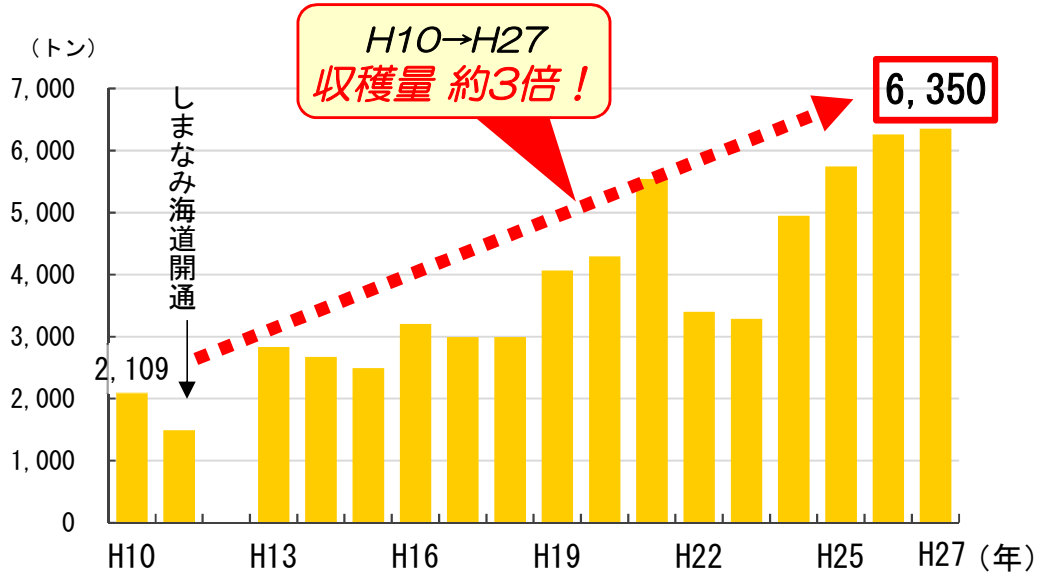
- 広島県尾道市の生口島をはじめとするしまなみ海道の島しょ部は、温暖で強風が少なく「レモン」の栽培に適した環境です。
- 防カビ剤を使用せず皮まで食べられる「安全・新鮮」な品質や、貯蔵・包装技術の開発による一年中の出荷により、収穫量は増加傾向で、全国一となっています。
- 近年では、「レモン」を加工した商品が島内外各地で販売されるなど、6次産業化による地域活性化にもつながっています。

■国産「レモン」の収穫量シェア（平成27年）



出典：「特産果樹生産動態等調査」（農林水産省） より作成

■広島県産「レモン」収穫量の推移



※H12はデータなし　出典：「特産果樹生産動態等調査」（農林水産省） より作成

お菓子メーカー（生口島）の声

生口島で収穫されたレモンのお菓子を島内で生産・加工し、各地に販売しています。

「橋」がなければ、集荷時間制約やコストが問題となり、島内で生産すること自体が難しいです。

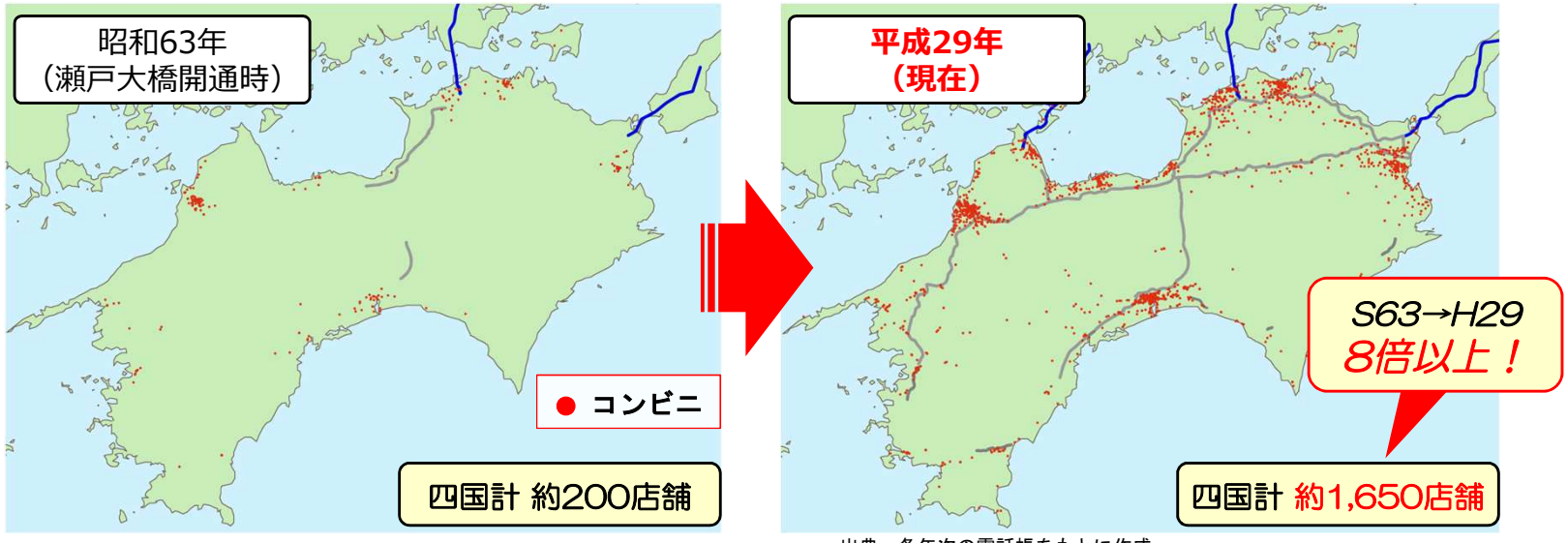
近年では、販売量が増加、好調な売上を背景に約50人の雇用確保につながりました。

スタッフによる作業風景

高速道路ネットワークの拡充に伴い、四国に「コンビニ」が展開

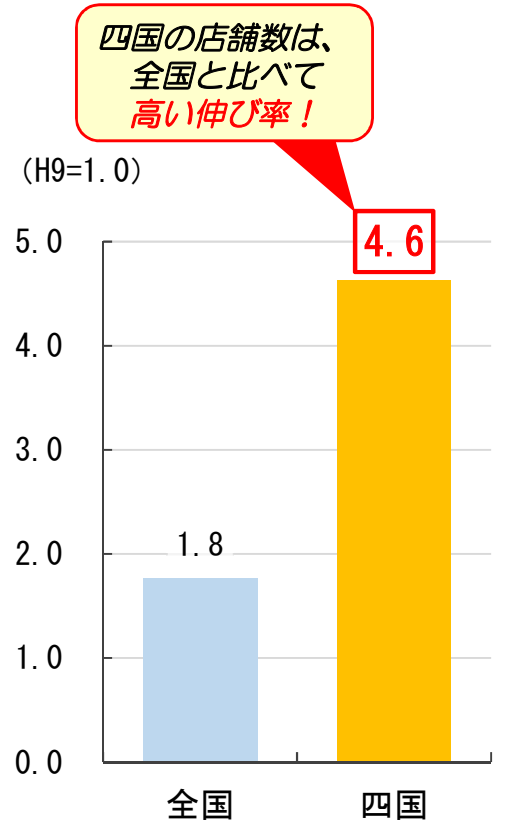
- 昭和63年当時、四国内の「コンビニ」は各県庁所在都市を中心に出店されているのみでした。
- 本四高速道路をはじめとした高速道路ネットワークの拡充に伴い、流通形態が確立されたことから出店が進んできました。
- 四国の「コンビニ」店舗数は、瀬戸大橋開通から約30年で、8倍以上に増加しています。

■四国 コンビニ出店状況の変化



出典：各年次の電話帳をもとに作成
注：電話帳における分類が「コンビニエンスストア」であるものを抽出

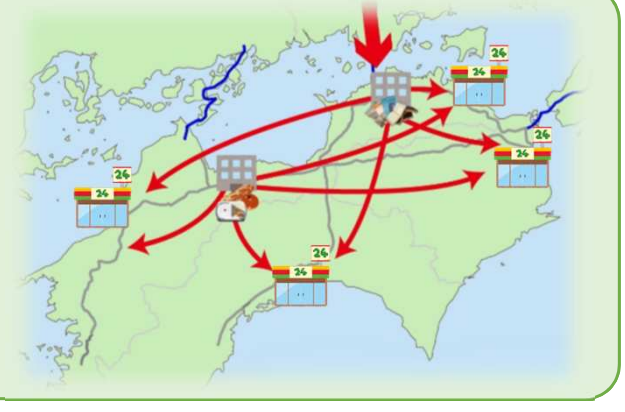
■コンビニ店舗数 伸び率の比較
（H9→H29）



出典：「商業動態統計」（経済産業省） より作成

大手コンビニ 四国地区マネジャーの声

「橋」がなければ、本州側から商品を届けることができず出店が困難でした。お弁当や惣菜類等は四国内の工場で製造しています。雑貨やドリンク等の商品は、本州から瀬戸大橋経由で坂出市の物流拠点に一度集約し、四国全域に配送しています。物流拠点については、本州からアクセスが容易な坂出市に設けています。

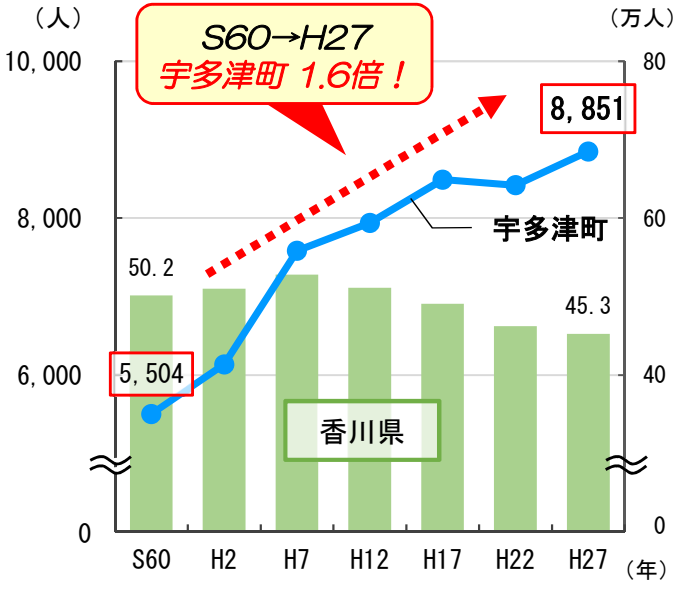


坂出・坂出北IC、早島IC近辺に物流拠点が形成、就業者数が増加

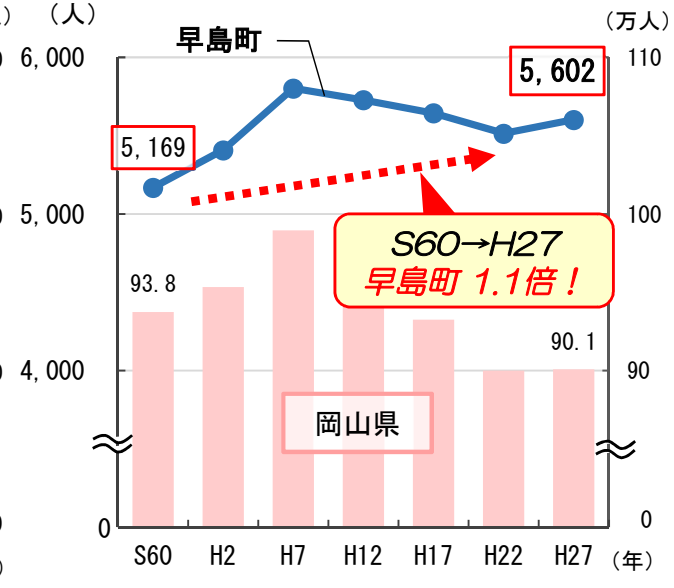
- 瀬戸大橋の開通や、高速道路ネットワークの拡充により、香川県・岡山県は物流のクロスポイントとなりました。
- 坂出・坂出北IC近辺の香川県坂出市・宇多津町や、早島ICのある岡山県早島町では、各自治体による立地促進対策等により、運輸業等の物流関連施設の立地が相次いでいます。
- 就業者数は香川県・岡山県全体では減少傾向にあるのに対して、宇多津町・早島町では増加しています。

■就業者数の推移

◆香川県宇多津町

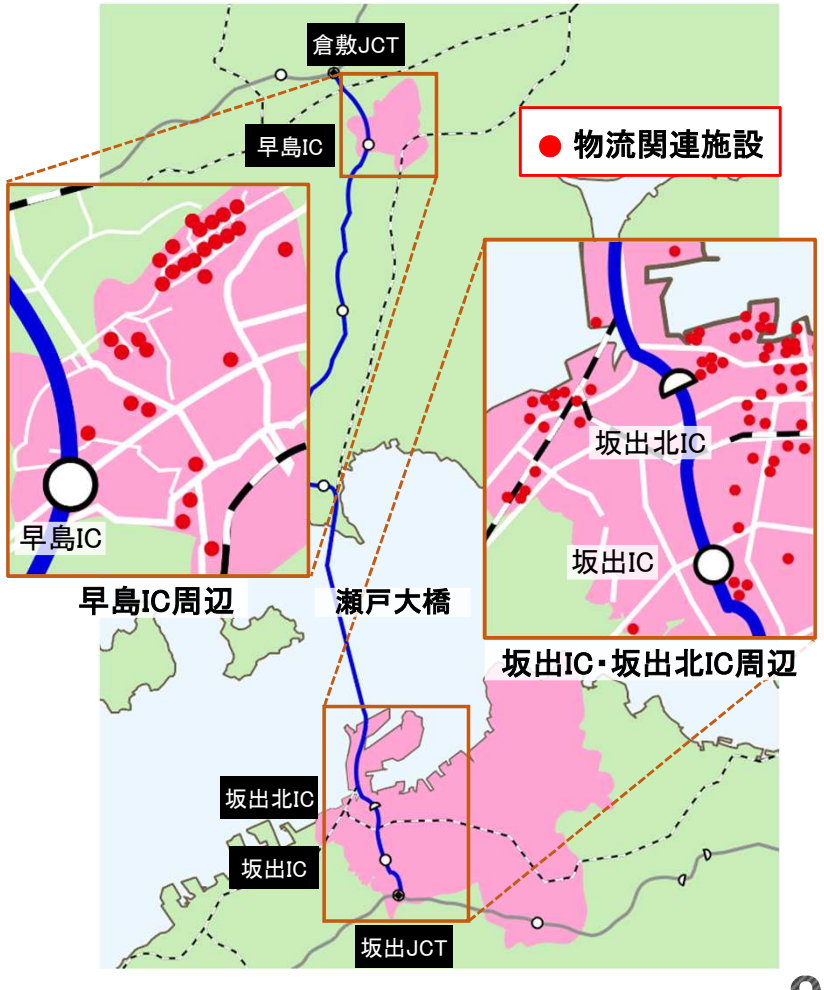


◆岡山県早島町



注：15歳以上就業者数　　出典：「国勢調査」（総務省統計局）より作成

■瀬戸大橋近辺の物流関連施設立地状況



出典：RESAS（地域経済分析システム）ほかをもとに作成

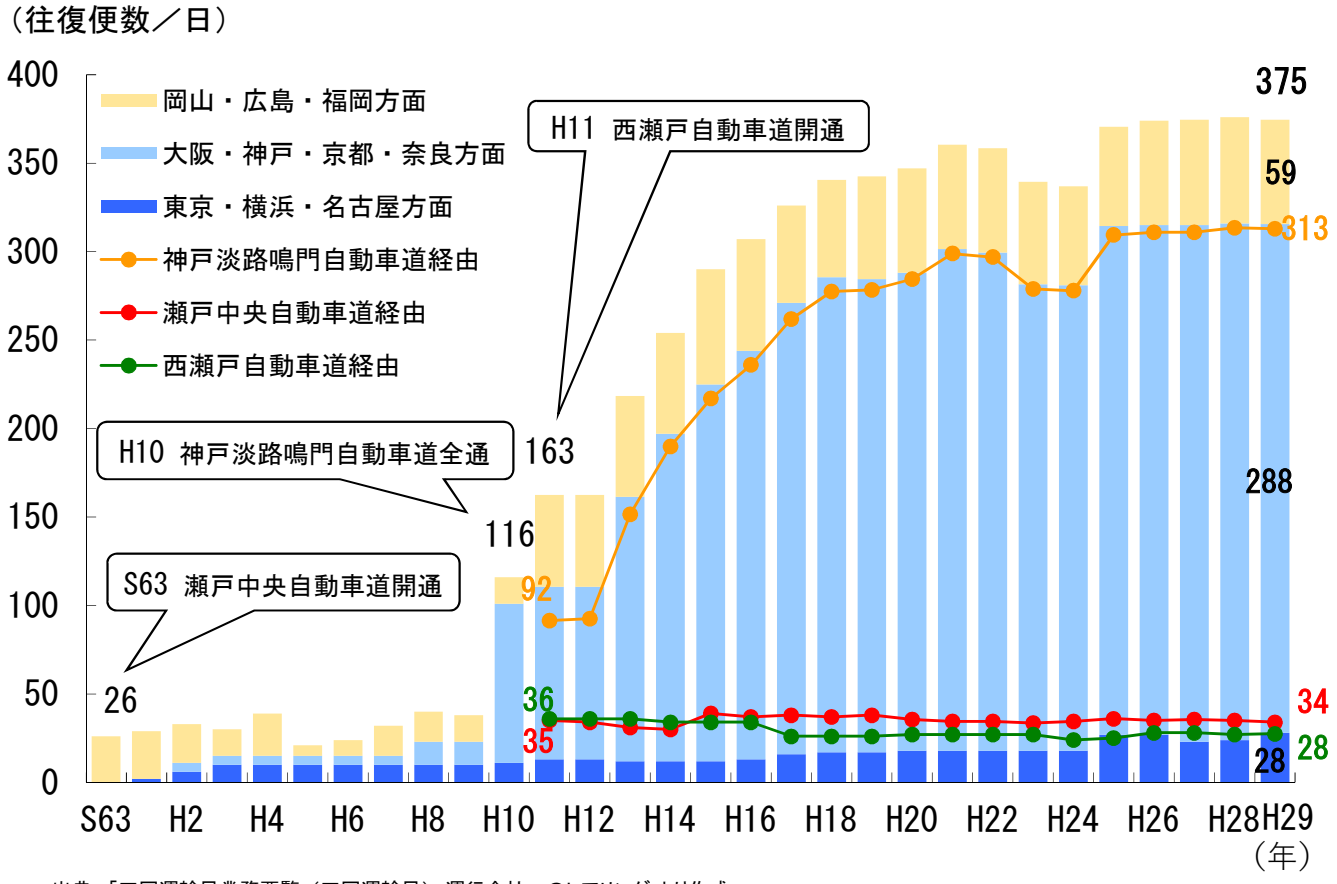
大手スーパーマーケット担当役員の声

中国・四国地方の瀬戸内海沿岸部の都市周辺へ集中した店舗展開を行っています。そのクロスポイントとなる早島町に物流拠点を集約することで、物流トータルシステムの効率化がはかれています。

本州・四国間の高速バス便数の推移

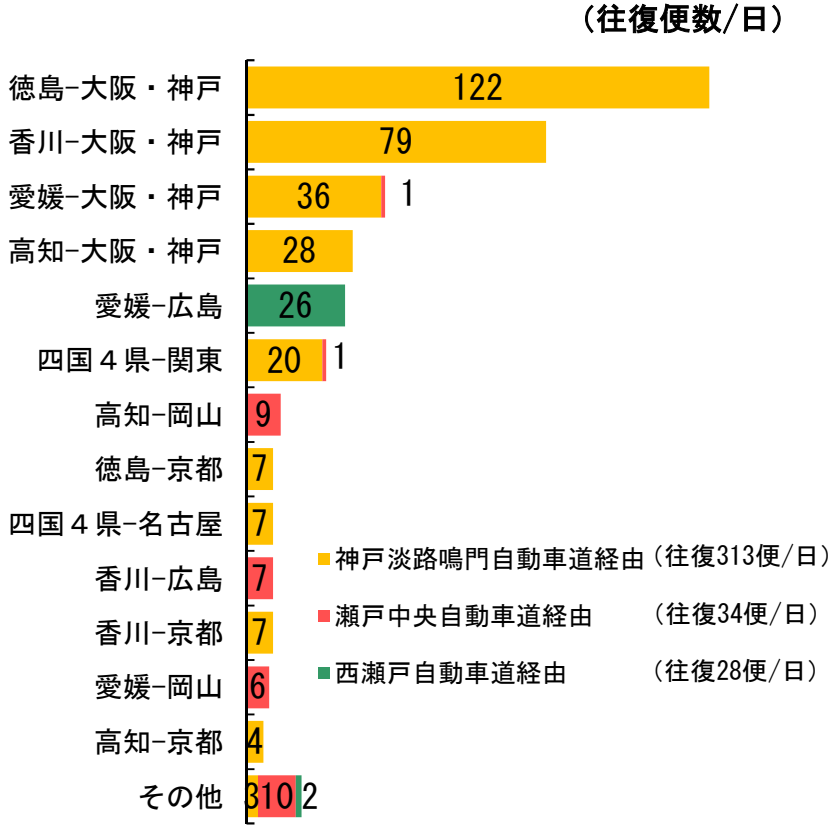
- 本州・四国間を結ぶ高速バスは、平成10年の神戸淡路鳴門自動車道全通以降、京阪神と四国を結ぶ路線を中心に大幅に増加し、平成29年では1日往復375便となっています。
- 神戸淡路鳴門自動車道を経由する便は、1日往復313便で、全体の約83%を占めています。

■本州・四国間の高速バス便数の推移



出典：「四国運輸局業務要覧」（四国運輸局）、運行会社へのヒアリング より作成

■本州・四国間の高速バス 発着地別便数（平成29年）



注1：平成29年9月時点
注2：「その他」…8路線・往復15便/日
出典：「四国運輸局業務要覧」（四国運輸局）、運行会社へのヒアリング より作成

「サイクリストの聖地」しまなみ海道

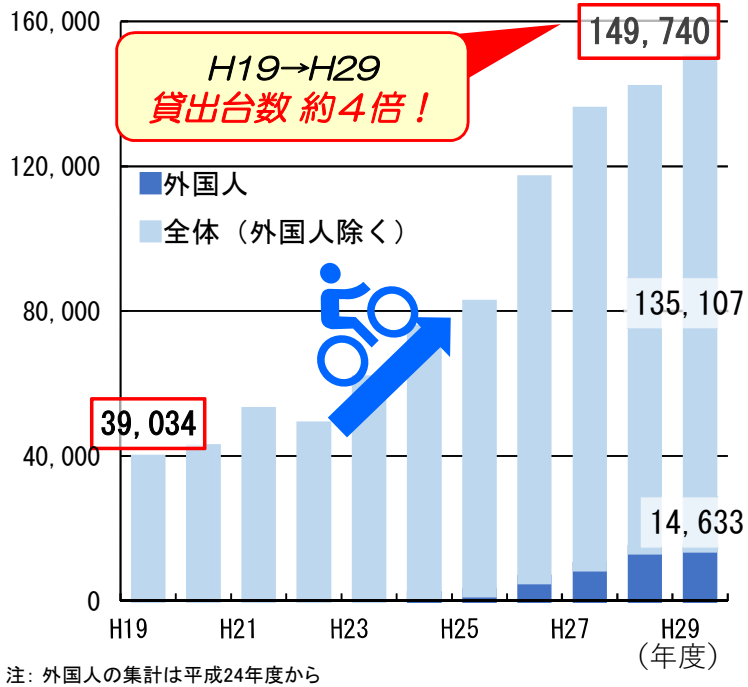
- しまなみ海道は、アメリカＣＮＮテレビで世界７大サイクリングルートの一つに選定されるなど海外からも注目されています。
- レンタサイクル貸出台数は、10年前の約4倍に増加しており、外国人の利用も多くなっています。

■しまなみ海道 サイクリングルート（レンタサイクルターミナル位置図）

島しょ部を結ぶしまなみ海道がサイクリングルート形成に寄与

※平成29年3月現在

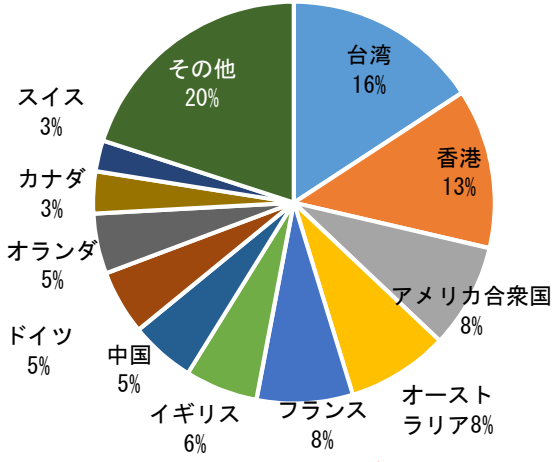
■レンタサイクル貸出実績の推移



注：外国人の集計は平成24年度から
出典：広島県尾道市、愛媛県今治市提供データより作成

■外国人のレンタサイクル利用状況（平成29年度）

総数　14, 633台



しまなみ海道のサイクリングは外国人にも人気！

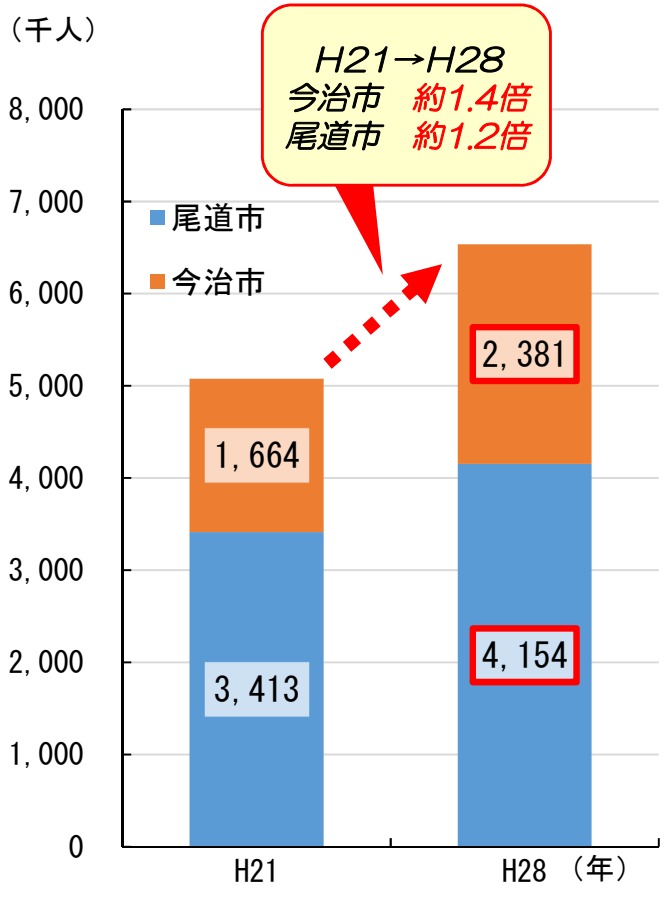
外国人観光客の声

ＳＮＳで素晴らしいサイクリングロードがあることを知りました。
しまなみ海道から見た景色や、しまなみ海道を眺めた景色が素晴らしいです。
現地の人々はとてもフレンドリーでした。

しまなみ海道、国内外から観光客が増加

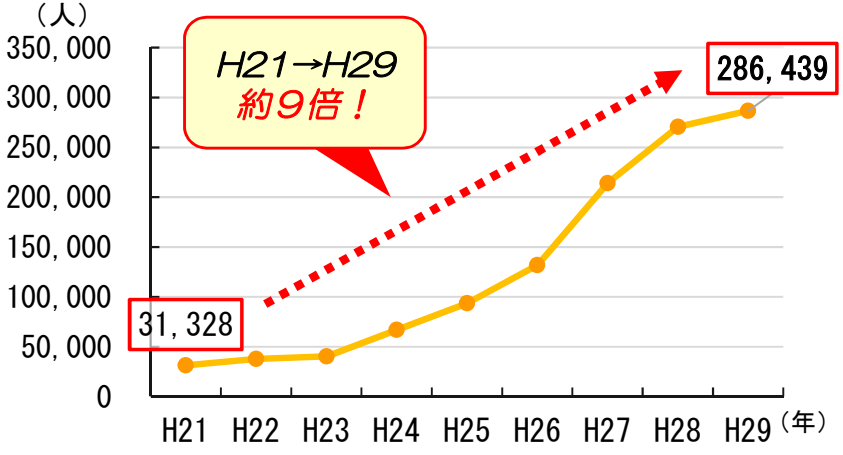
- 米紙ニューヨーク・タイムズの「２０１９年に行くべき５２ヶ所」の７位に「瀬戸内の島々」が選出されました。
- しまなみ海道沿線の尾道市・今治市の県外観光客は年々増加傾向にあり、外国人観光客は大幅に増加しています。
- 平成29年度の尾道市の観光消費額は約272億円、平成25年度に比べ約1.1倍、約24億円の増加となっています。

■尾道市・今治市　県外観光客数の推移



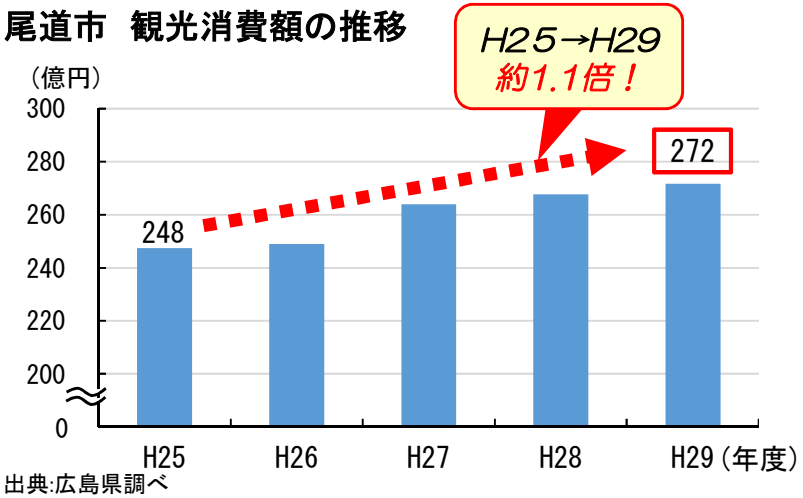
出典:「統計おのみち」(尾道市)、
「今治市の統計」(今治市)より作成

■尾道市　外国人観光客数の推移



出典:「統計おのみち」(尾道市)より作成

■尾道市　観光消費額の推移



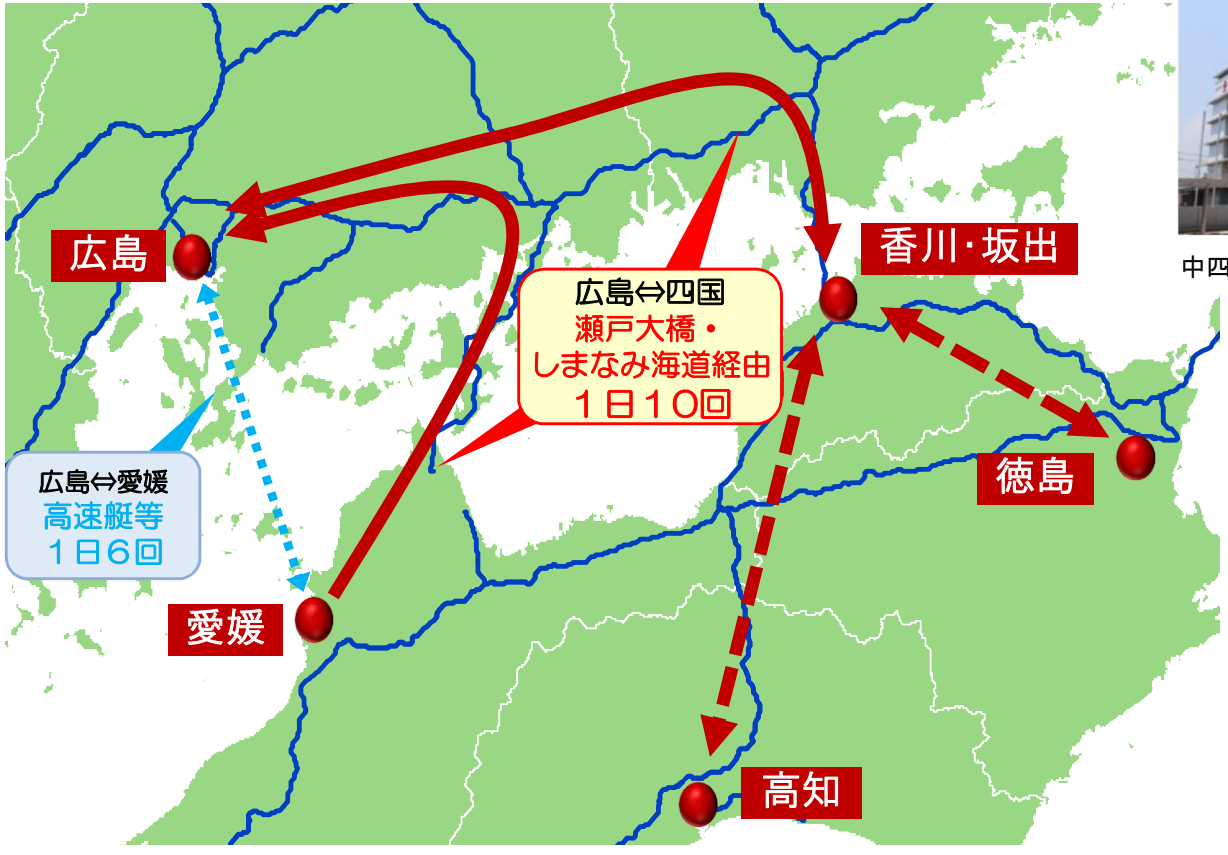
出典:広島県調べ

瀬戸内の島々としまなみ海道

血液製剤の安定的な供給への貢献

- 血液製剤の検査・製造は、各県で行っていたため、必要な血液が不足することがありました。
- 本州・四国間に３本の橋があり確実に搬送できることから、平成24年4月以降、中国・四国地方の献血血液を中四国ブロック血液センター（広島県）に集約して検査・製造し、各県の血液センターに供給する運営体制に移行しました。
- 広島と四国間は、主に血液輸送車により搬送しており、瀬戸大橋またはしまなみ海道を経由する便が１日１０回あります。

■中四国ブロック血液センター⇔四国間の搬送ルート



出典：日本赤十字社中四国ブロック血液センター提供資料をもとに作成

中四国ブロック血液センター（広島県）

血液輸送車

日本赤十字社 中四国ブロック 血液センター の声

以前は、各県ごとに献血された血液を集め、その中でやりくりしてきましたが、必要な血液が集まらない日もあり、医療機関からの求めに応じられなくなる日もありました。

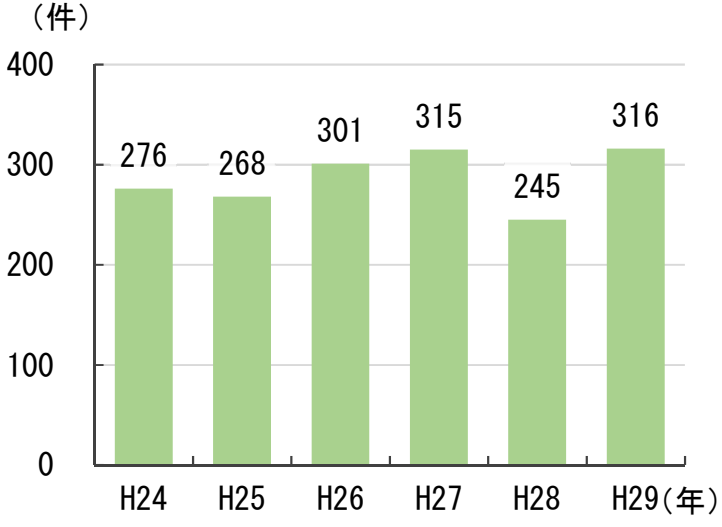
今では、各県で必要とされる血液量に応じて必要な分だけ安心して迅速に送れるようになりました。

四国に３本の橋が架かったことで、代替のルートがある安心感からこの体制に移行できました。

しまなみ海道島しょ部における救急搬送

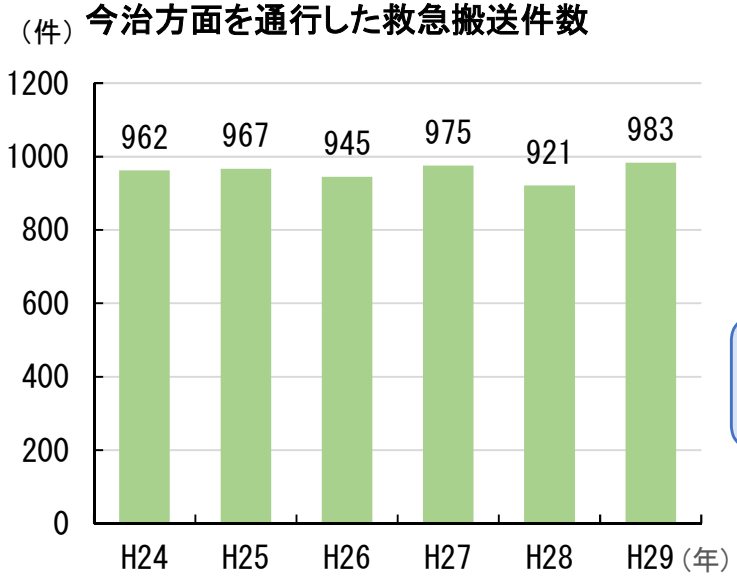
- しまなみ海道を通行した救急搬送は、尾道市の生口島から年間250～300件、今治市の島しょ部（大三島、伯方島、大島）から年間900～1,000件程度発生しています。
- 以前は市営フェリーや小型船を用意しての救急搬送でしたが、しまなみ海道の開通によって終日・即時の搬送が可能となり、住民の「安心」に貢献しています。

■生口島から尾道方面を通行した救急搬送件数



出典：尾道市消防局提供データより作成

■今治島しょ部（大三島、伯方島、大島）から今治方面を通行した救急搬送件数



出典：今治市消防本部提供データより作成

消防関係者の声

伯方島の伯方地区では、消防艇で約1時間かかっていた搬送時間が、救急車で約20分になりました。

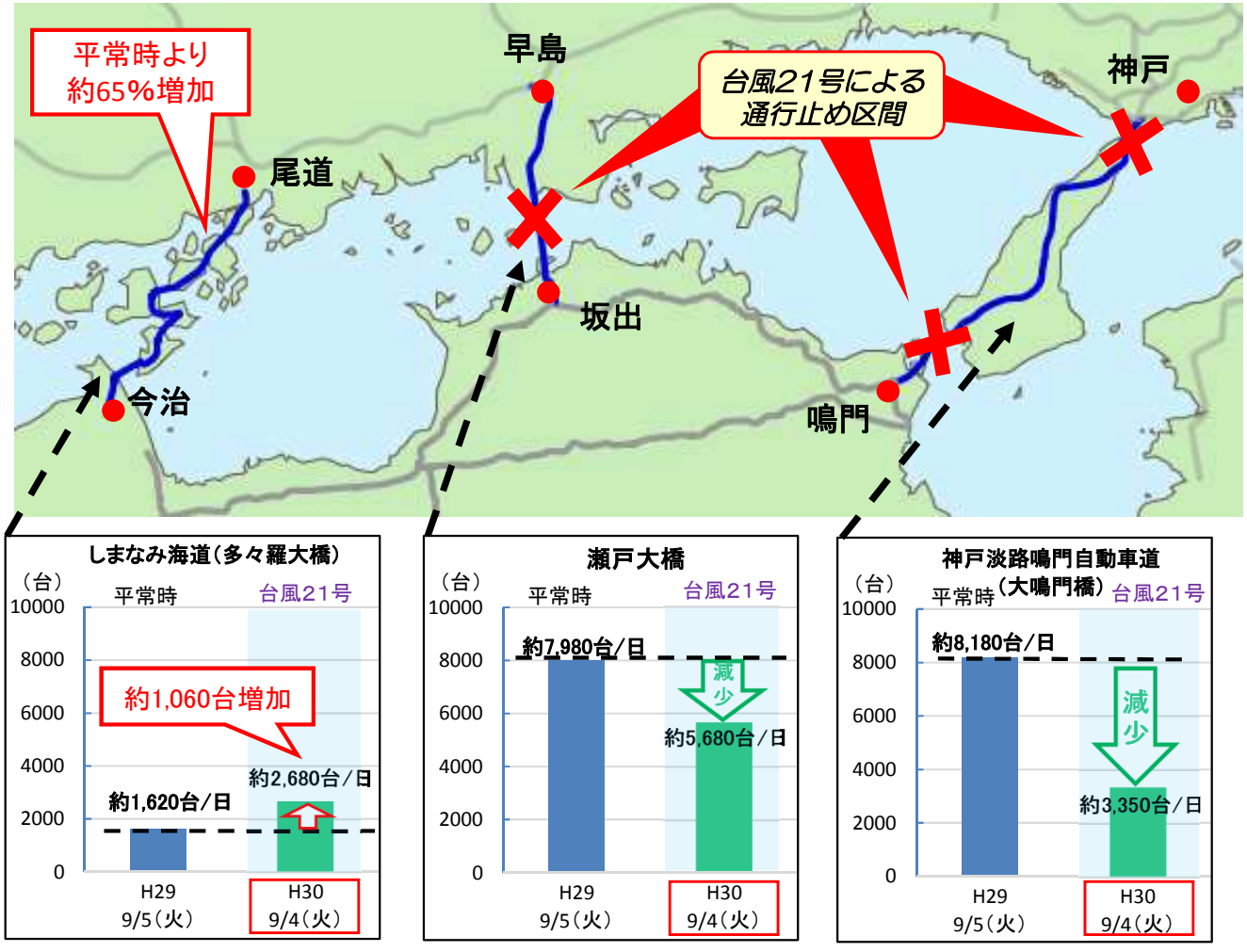
また、消防艇では２度傷病者を乗せ換えていた移動に伴う負担も軽減しました。

件数も４００件程度だったのが、２倍以上に増加しました。

本四３ルートによる代替路としての機能

- 平成30年は豪雨や台風が多発して各種交通機関の通行止め・運休が発生しました。
- 平成30年9月の台風21号により、神戸淡路鳴門自動車道と瀬戸大橋が通行止めとなりましたが、しまなみ海道が迂回路として機能し、交通量が約65%増加しました。

■台風21号による通行止め時の交通量の増減



※ 対象は中型車以上
出典：JB本四高速資料

■台風21号による通行止め時間

路線	９月４日（火）
神戸淡路鳴門自動車道	10:00 ← 約9時間 → 18:40
瀬戸大橋	9:45 ← 約7時間 → 17:00
しまなみ海道	通行止め無し

物流関係者の声

台風などで、通常利用するルートが通行止めの際は、通行可能な他のルートへ迂回しています。

本州・四国間は３本ルートがあるので、万が一通常利用するルートが通行止めとなっても、到着日時に関して荷主の要望に応じることが出来ます。